

第27号
2016.7

JEMCA
CHUBU
NEWS

日環協

一般社団法人日本環境測定分析協会

中部支部ニュース

平成28年度 日環協通常社員総会の開催

一般社団法人日本環境測定分析協会（日環協）の第五回通常社員総会が平成28年5月23日（月）にタワーホール船堀（東京都江戸川区船堀）で開催されました。

審議事項3件及び報告事項5件は下記の通りで、すべて承認されました。

第1号議案 平成27年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの付属明細書の件

第2号議案 理事の辞任及び選任の件

第3号議案 会員に関する規程改正案の件

第1号報告 平成27年度事業報告の件

第2号報告 平成27年度公益目的支出計画実施報告書の件

第3号報告 平成28年度事業計画の件

第4号報告 平成28年度収支予算の件

第5号報告 監事による監査報告の件



田中日環協会長からの挨拶の後、会長が議長となり、各種審議が行われました。

平成28年3月31日現在の会員数は、正会員463（前年比3減）、賛助会員229（前年比13減）です。計量証明事業の廃止等から退会する会員（13会員）に対し、新規に入会する会員（10会員）も増えており、会員外にもホームページやメールマガジン等を介して情報を発信し、日環協への入会をPRしていきたいとの発言がありました。そのための施策の一環として、昨年

9月には日環協ホームページを全面的にリニューアルし、専任の管理者を設置して情報発信の迅速性を高め、また各支部の情報コーナーを設置し、支部が実施するセミナーや研修

会等への集客のサポート強化を図っています。

また、経済産業省の指導管理の下、計量証明書の電子媒体での発行管理に関する検討や、UIIL（国際民間分析試験所連合）の会合（アルゼンチン開催）への日本代表の派遣等の報告がありました。

昨年度は、環境セミナー全国大会を滋賀県大津市で開催し、経営者セミナーを沖縄県那覇市で開催し、いずれも盛況裡に終わりました。28年度は、環境セミナー全国大会を岐阜県岐阜市で、経営者セミナーを香川県高松市で開催される報告もありました。



以下に27年度～28年度の日環協役員を紹介します。（中部支部以外の理事は省略させていただきます。）

役職	氏名	所属
会長	田中 正廣	(株) 東海テクノ
副会長	松村 徹	いであ (株)
〃	村本 昌義	中外テクノス (株)
〃	関口 和弘	内藤環境管理 (株)
専務理事	笹尾 照夫	(一社) 日本環境測定分析協会
理事 (中部支部)	河野 達郎	(一財) 東海技術センター
〃	鎌田 務	(株) 愛研
〃	利部 (かがぶ) 義徳	ユーロフィン環境総合研究機構 (株)
理事 (中部以外)	各支部・本部指名の理事26名	
監事	濱地 光男	(株) ユニケミー
監事	米倉 周治	米倉周治税理士事務所

総会終了後、懇親会が開催され、経済産業省産業技術環境局室長の三浦裕幸様から来賓の挨拶をいただき、その後元日環協会長・現顧問の田畑日出男様の乾杯の音頭で始まり、盛況裡に終わりました。

平成28年度 中部支部会員連絡会の開催

平成28年度中部支部会員連絡会が平成28年4月20日（水）にプリンセスガーデンホテル（名古屋市中区栄）で開催されました。

審議事項2件、報告事項1件は下記の通りで、すべて承認されました。

第1号議案 平成27年度事業報告及び収支決算報告について

第2号議案 平成28年度事業計画（案）および収支予算（案）について

第1号報告 第24回平成28年度「日環協・環境セミナー全国大会 in 岐阜 by 長良川」の開催について

以下に27年度の中中部支部事業報告における河野支部長の発言の要点を紹介します。

●研修会・セミナー・共同実験の開催

研修会・セミナーは計9回開催し、共同実験は2回実施しました。

年々減少傾向にあった研修会等の参加者が全体に若干増加してきました。これは、中部支部として分析機関の精度管理向上と技術者育成の必要性をアピールしてきた効果もあるかと思われませんが、分析機関のベテラン技術者の定年退職等による社員の新規採用や女性技術者をより戦力として活用しようという流れが背景にあると思われれます。



1月と3月に開催した特別企画セミナーでは、計量検定所による立ち入りの実態や環境計量士(計量管理者)の対応について講演を行いました。また、標準試薬の品質管理やマイクロピペットの精度管理、ガラス器具の使用に関する基礎知識について再学習していただくことを目的としたものでしたが、聴講者のアンケート結果からは比較的好評で、またこういったセミナー企画を今後も検討していきたいと思います。

●支部と県単の交流

中部支部の事務局が名古屋にあり、(一社)愛知県環境測定分析協会との共催による事業企画・推進になっています。そのため、研修会やセミナーの開催場所は名古屋開催がほとんどになっており、出来るだけ機会を作って各県単の催事に赴くようにしています。昨年度は、三重県の県単総会に、支部長として「中部支部の現状と課題」と題して講演を行い、静岡県



の合同研修会にも挨拶に伺いました。また、石川県主催の研修会では、「中部支部の共同実験結果の解説」の報告を行い、同時に、田中日環協会長にもお越しいただき、「日環協の現状と課題」についての講演もいただきました。

県単として会員の減少の歯止めをどう図っていくのか、技術者育成のために遠方の東京や大阪に行かなくても良いような研修会の企画等の必要性を再認識しました。

昨年末には、本年10月開催の日環協・環境セミナー全国大会 in 岐阜 by 長良川の準備のため、中部支部の全国セミナー実行委員会を岐阜で開催しました。会場となる長良川国際会議場の視察も行い、実行委員内の具体的な開催イメージの共有と今後の準備に関する意見交換を行うことが出来ました。

●会員のメリットと新規会員の獲得のための施策

研修会や共同実験では、会員以外にも非会員の参加も可能でしたが、その際の参加費の明確な基準設定や会員のメリットのPRが十分ではありませんでした。そこで、本年度から会員と非会員の参加費は明確に差別化すること（例えば新任者研修では、会員 7,000 円、非会員 14,000 円）、共同実験参加者に対する結果検討会（意見交換会）への無料参加案内やアンケート等による会員の希望にそった新規セミナーや研修会の企画に反映させていきます。また、日環協本部では、メルマガ登録によって法律や基準の改正を始めとした最新情報の迅速な配信等を行っていることを、中部支部からも案内していきます。



審議及び報告終了後、田中日環協会長から、「日環協の活動&最近の経産省(計量行政室)の動向」について講演をいただきました。

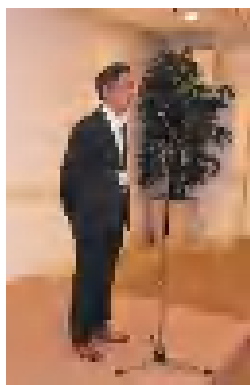
昨年来からの話題となっている計量証明書の電子媒体では、同一内容の計量証明書を紙ベースと電子媒体で共存させることは出来ず、かならず使用しない側を廃棄しておくことや顧客側にも電子媒体での報告書管理のためのシステムを導入してもらう必要があるといった状況もより明確になってきています。

また経済産業省での計量法の改正審議会には、日環協も参画しており、今後の動向については随時情報を発信していくとのことでした。

最後に、日環協・環境セミナー全国大会 in 岐阜 by 長良川について、河野大会実行委員長から進捗状況と今後の対応について報告がありました。全国大会の概要及び目標は、参加者 300 名以上、企業展示 30 社以上、技術発表 24 題、ランチョンセミナー6 ブース、田中会長による緊急トークセッションの開催等になります。

また、大会終了後は、岐阜市内観光、鵜飼船、親睦ゴルフコンペといった別途企画の開催についても紹介があり、5 か月後に向けた実行委員会の概要の行動計画についても説明がありました。

中部支部会員連絡会の議事が終了後、懇親会が開催されました。利部（かがぶ）副支部



長の挨拶では、1 週間前の 4 月 14 日に発生した熊本大地震について日環協としての積極的な支援についての発言があり、田中日環協会長からは、熊本の県単に対する被害調査と具体的な支援内容を検討していることが報告され、その後乾杯にて懇親会は盛大に始まりました。

最後に、濱地前支部長から中締め挨拶をいただき、懇親会はなごやかに終了しました。



第24回 日環協・環境セミナー全国大会 in 岐阜 by 長良川 開催のご案内

本年度の日環協・環境セミナー全国大会は中部支部が担当し、岐阜県環境計量証明事業協会及び（一社）愛知県環境測定分析協会の開催協力のもと、下記のとおり岐阜県岐阜市長良川河畔で開催することとなりました。

会員の皆様方にはご多忙中とは存じますが、なにとぞ奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

1. 開催期日

平成28年10月6日（木）、7日（金）

2. 会場

1) 特別講演、企業展示、技術発表等
長良川国際会議場

〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光
2695-2 TEL: 058-296-1200

<http://www.g-ncc.jp/>

2) 懇親会

岐阜都ホテル（長良川国際会議場に隣接）

〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光 2695-2

TEL: 058-295-3100



3. 日程

第1日目（10月6日 木曜日）

12:00～ 受付

13:00～ 開会セレモニー

13:30～ 特別講演

特別講演1（13:30～14:30）

「水環境行政の動向について」

環境省水・大気環境局水環境課長
渡邊 康正 氏

特別講演2（15:00～16:00）

「気候変動と地域エネルギー政策」

名古屋大学大学院環境学研究科 特任准教授 杉山 範子 氏

特別講演3（16:20～17:20）

「ものづくり中部と環境対策」

岐阜薬科大学 学長 稲垣 隆司 氏

17:40～ 懇親会

12:00～17:00 カタログ・分析機器展示

※懇親会場にも簡易な企業展示スペースを併設

第2日目（10月7日 金曜日）

9：10～10：30 技術発表会

10：30～11：00 休憩

11：00～12：20 技術発表会

3会場に分かれて環境測定・分析に関する技術発表を開催いたします。

休憩時間中は、カタログ・分析機器展示に足をお運びください。

12：40～13：40 ランチョンセミナー

美味しいお弁当（無料）を食べながら、環境測定・分析に関する最新情報を入手できるランチョンセミナーを4～5会場に分かれて開催いたします。

13：50～14：50 緊急トークセッション

「自己責任における精度管理の在り方」

～グローバル化対応、技能試験の活用、海外におけるデータの取扱い等～

（一社）日本環境測定分析協会 田中会長

9：30～12：30 カタログ・分析機器展示



4. 参加費

- 1) 会 員：7,000円／人、2日目のみ 2,000円
- 2) 非会員：9,000円／人、2日目のみ 4,000円
- 3) 学 生：3,000円／人、2日目のみ 1,000円



5. 参加申込み

（一社）日本環境測定分析協会のホームページをご覧ください。

<https://www.jemca.or.jp/>

6. 締切り

平成28年9月30日(金)

お問い合わせ・申込先

seminar-gifu@ttc-web.com

<長良川国際会議場までのアクセス>

- JR 名古屋駅から JR 岐阜駅まで新快速で約20分
- JIR 岐阜から会場までは、タクシーで約15分、あるいは岐阜バス（11番乗り場、市内ループ線左回りで長良川国際会議場下車、1時間に3～4本）で約20分

大会終了の10月7日（金）午後、「岐阜市まちなか案内人の会」による岐阜公園散策と史跡等を紹介するエクスカージョン（約2時間）を開催します。



また、同日17時過ぎから、長良川鶴飼船（鶴飼見物と船上での宴会付き）を開催します。

翌日10月8日（土）には、親睦ゴルフコンペ（ぎふ美濃ゴルフ倶楽部）を開催します。

いずれの企画も募集枠と別途参加費の徴収があります。詳しくは、日環協ホームページの全国大会 in 岐阜 by 長良川開催のご案内のなかで、近日中に追加掲載いたします。

奮ってご参加ください。

第19回 日環協経営者セミナーin うどん県 開催のご案内

1. 開催期日

平成28年11月25日（金）

2. 会場

サンポートホール高松

（JR高松駅徒歩3分）

香川県高松市サンポート2-1

TEL 087-825-5000

3. プログラム

12:00 受付開始

13:00 開催セレモニー

13:20 講演1

「(仮) 政府における PPP/PFI の推進について」 内閣府 PFI 推進室
講演2

「(仮) 広島県・広島市の入札制度」 広島県環境計量証明事業協会
講演3

「(仮) かがわの（里海）づくり」 香川県環境森林部環境管理課
講演4

「(仮) うどん県、それだけじゃない香川県プロジェクト」
香川県観光振興課

18:00 懇親会

4. 参加申し込み

セミナー参加費 18,000円/人

但し、1事業所2名以上は2人目から10,000円/人



詳しくは、日環協ホームページに近日中に掲載されます。
是非、ご参加下さい。

中部支部主催・共催行事予定

1. 中堅実務者研修会
日 時 平成28年9月15日(木)・16日(金)
場 所 ウィルあいち
2. 環境測定分析士2級筆記試験
日 時 平成28年10月16日(日) (予定)
場 所 日環協本部の指定するところ
3. 環境測定分析士上級筆記試験
日 時 平成28年10月16日(日) (予定)
場 所 日環協本部の指定するところ
4. 環境計量士等研修会
日 時 平成28年11月18日(金) (予定)
場 所 日本特殊陶業市民会館
5. 第二回支部運営委員会
日 時 平成28年12月 (予定)
場 所 未定
6. SOP (標準作業手順書) 研修会
日 時 平成29年1月 (予定)
場 所 未定

(各種研修会などの詳細につきましては、事務局にお尋ねください。)

日環協中部支部ニュース 2016.7 第27号

発行元 一般社団法人 日本環境測定分析協会

中部支部

〒460-0022 名古屋市中区金山一丁目2番4号 アイディ・エリア405号

TEL (FAX) 052-321-3803

発行責任者 河野達郎

編集委員 河野達郎(愛知) 田中正廣(三重) 目黒輝久(静岡)

山田雅英(岐阜) 小笹 隆(富山) 中村圭一(石川)

事務局 手塚 守